

定期講座2018 対象:高校生以上

えひめと世界をつなぐ 日本語教育

受講料
無料

～日本語教師への道～

近年、日本に住む外国人の数は増加しています。

愛媛県でも在留外国人の数は年々増え続けており、2015年には1万人を超えました。

グローバル化が進み、多文化共生が求められる昨今、日本語を母国語としない方々に教える「日本語教育」に注目が集まっています。

昨年に続き、愛媛大学×EPIIC(愛媛県国際交流協会)×JICAがタッグを組み、

愛媛と世界をつなぐ「日本語教育」について定期講座を開催します！



外国人の方と
日本語で
つながりませんか？



	日時	開催場所	内容	定員(先着)
第1回	2018. 8/18(土) 13:00~16:30	愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージアム M23	『訪日観光だけじゃない！愛媛に住む外国人たち ー共生の視点から、日本語学習支援をはじめようー』	30名
第2回	9/1(土) 13:00~16:30	愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージアム M23	『日本語教育ーJICAボランティアへの道ー』	30名
第3回	9/22(土) 13:00~16:30	道の駅 みなとオアシスうわじま きさいや広場 研修室	『どんな日本語・日本語教室が必要ですか？ ー外国人への日本語学習支援を考えよう！ー』	30名
第4回	10/13(土) 13:00~16:30	愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージアム M24	『日本語学習支援が必要な子どもたち ー島根県の様々な取り組みから学ぼう！ー』	30名
第5回	12/2(日) 13:00~16:30	愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージアム M24	『日本語教室を核とした技能実習生と 地域のつながりづくり & 総括 ーベトナム技能実習生を事例にー』	30名
上記講座のほか 参加推奨事業	11/4(日) 13:00~16:00	南海放送 本町会館	留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛 2018(聴講)	第1回～第3回の 詳細については裏面へ

第1回～3回講座 申込方法

メールにて
お申し込みください。

宛先 nihongo@epic.or.jp

件名 定期講座2018「日本語教育」申込



本文 ①名前 ②生年月日 ③所属(学校や勤務先など)
④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥参加講座(希望の講座の回を記入)

※参加が決定された方には⑤のメールアドレスに受付完了のお知らせが届きます。参加確認のメールが届かない場合は、お手数ですが、下記までお問い合わせください。

申込締切日時 第1回 8/16(木) 16:00 第2回 8/30(木) 16:00 第3回 9/20(木) 16:00

【注意事項】・ご記入いただいた個人情報は、本講座に係る事務手続きおよび希望者へのイベント案内以外には使用いたしません。・当日、新聞やテレビ等の取材が入る場合があります。また、当日撮影した写真をJICA四国等のホームページや機関誌、広報資料等に掲載する場合がありますので、ご了承ください。掲載に支障のある方は、担当までお知らせください。

第1回・2回の講座 会場マップ(愛媛大学構内マップ)



愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージアム M23
松山市文京町3

問い合わせ先 (公財)愛媛県国際交流協会 089-917-5678 (担当:伊藤)

主催:愛媛大学国際連携推進機構 / (公財)愛媛県国際交流協会 / (独)国際協力機構 四国センター(JICA四国) 協賛:宇和島市(第3回のみ)

第1回

8/18(土) 13:00~16:30 定員:30名
愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージアム M23

『訪日観光だけじゃない！愛媛に住む外国人たち —共生の視点から、日本語学習支援をはじめよう—』

「外国人からみた日本語」と「日本人からみた日本語」はどう違うの？外国人にとっては難しいと言われる日本語ですが、教えることは簡単・・・なの？日本語を通じて、愛媛で暮らし、学び、働く外国人について一緒に学びましょう！

講座内容

- ① 「日本語」と「国語」の違い
- ② 愛媛の日本語教育
- ③ 日本語の面白さと意外なルール
- ④ 外国人とのコミュニケーションツール「やさしい日本語」について

※この講座ではいくつかのグループワークをします。適宜休憩を入れます。

講師 高橋 志野 (たかはし のり)

愛媛大学国際連携推進機構国際教育支援センター 副センター長
カナダのプリティッシュ・コロンビア大学アジア学部大学院留学中に、
T・A・非常勤講師として日本語教育に関わる。帰国後は、愛媛大学の留
学生対象日本語プログラムのコーディネートを担当。同大学日本語学習
支援ボランティアJ-supportシステムも運営している。

講師 菅野 真紀子 (かんの まきこ)

ヒューマンアカデミー松山校日本語教師養成講座講師
トルコ国立チャナッカレオンセキズマルト大学日本語教育学科で
講師を務める。帰国後は、ヒューマンアカデミー等で日本語教師養成を、
愛媛大学等で留学生に対して日本語の授業を行っている。



昨年度の講座の様子



昨年度の講座の様子

第2回

9/1(土) 13:00~16:30 定員:30名
愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージアム M23

『日本語教育—JICAボランティアへの道—』

最前線の「海外での日本語教育」を学べる講座です。JICAの日本語教育ボランティア技術顧問が、海外の日本語教育状況やJICA日本語教育ボランティアに求められる知識や技術を紹介します。また、実際に海外で日本語教育分野で活動したJICAボランティア経験者が、具体的な活動について語ります。

講座内容

- ① JICAについて
- ② JICA日本語教育ボランティアとして活動するには
- ③ JICAボランティア体験談
- ④ 個別相談

※この講座ではいくつかのグループワークをします。適宜休憩を入れます。

講師 坪山 由美子 (つばやま ゆみこ)

JICA青年海外協力隊日本語教育分野技術顧問
国際交流基金において海外の日本語教師を対象とした研修、教材開発
に携わる。また、韓国、マレーシアの国際交流基金日本文化センター主任
講師として両国の日本語教育を支援する。2016年より現職。

講師 阿部 善江 (あべ よしえ)

愛媛県国際交流協会等での社会人経験を経て、日系社会青年ボラン
ティアとしてブラジルに派遣。サンパウロ州にて日系日本語学校教師
として活動。2018年6月に帰国。



日本語の勉強中
(JICAボランティア/ブラジル日系社会)



日本舞踊のイベントにて
(JICAボランティア/ブラジル日系社会)

第3回

9/22(土) 13:00~16:30 定員:30名
きさいや広場 道の駅 みなとオアシスうわじま

『どんな日本語・日本語教室が必要ですか？ —外国人への日本語学習支援を考えよう！—』

市内でも、さまざまな文化や言語をもつ人が増えています。同じ地域で暮らすために、できることは何でしょうか。市内の外国人の人と一緒に、身近な取り組みについて考えてみましょう。

講座内容

- ① 宇和島に住む外国人について
- ② 日本語教室の必要性
- ③ どんな日本語が必要か
- ④ アイデア歓迎！日本語教室を作るには

※この講座ではいくつかのグループワークをします。適宜休憩を入れます。

講師 新矢 麻紀子 (しんや まきこ)

大阪産業大学国際学部国際学科教授
2003-2006年に松山東雲女子大学で日本語教育養成を担当。地域
日本語教育には、文化庁のコーディネーター研修講師、文化庁プロ
グラム「生活の漢字」メンバー等として、日本語教室開催や人材養成に
かかわっている。「あいなん漢字教室」主宰メンバーの一人。

講師 高橋 志野 (たかはし のり)

ゲスト

現在宇和島市内で日本語を教えている人や、日本語を学んでいる(学
んだ)外国人の方をお招きする予定です。



会場マップ

きさいや広場
道の駅
みなとオアシスうわじま
宇和島市弁天町1-318-16